

4月30日（月）、20度を度を超す晴天の中、鉄道研究部9名で小樽までの日帰り旅行に行きました。

8時50分、JR 札幌駅西改札前に引率教員を含む9名が集合。みどりの窓口で小樽フリーきっぷ（市内バスを含む）を購入し、9時10分発の小樽行きに乗車しました。女子は座ってトランプを楽しみながら車中を過ごしましたが、男子は乗車口で立ったまま車窓の景色を見ながら9:55分に小樽駅に到着しました。

まず全員で、小樽駅ホームの石原裕次郎の写真と共に記念撮影をし、バスセンターに向かいました。部長が、札幌駅で受け取った9名分バスチケットを小樽市内バス1日乗車券に引き換え、小樽市総合博物館行きのバスを待ちました。小樽市総合博物館は、2007年に小樽市博物館と小樽市青少年科学技術館の機能を統合し、手宮駅にあった小樽交通記念館を活用する形で発足した施設です。桜が咲く博物館に着き、館内の展示と屋外の車両を見学しました。昼食を取るためバスで小樽駅に移動し、小樽駅近くの藪半で蕎麦を食べました。食事後は、旧手宮線跡を南小樽方向へ歩きました。線路にはたくさんの観光の方々が写真を撮っていました。その後、運河沿いを自由観光し、15:15分までに小樽駅に集合としました。15:30分発の快速エアポートに乗り、16:02分には札幌駅に無事到着。札幌駅で解散しました。

去年は小雨の中、4名で新十津川までの旅行でしたが、今年は部員も増え、共通の旅を通じた楽しい思い出の一日になりました。これからは、西高祭までに、模型の線路作りを行います。



「札幌駅集合」



「みどりの窓口で切符購入」



「小樽駅到着影」



「石原裕次郎と記念撮」



「小樽駅構内、ランプのディスプレイ」



「小樽1日バス乗車券」



「鉄道博物館前のジョセフ・クロフォード像」



「鉄道博物館正面入口」



「入場券売り場」



「中蒸気機関車しづか号」



「屋外展示」



「旧手宮線を歩き、その後、運河沿いを散策」



「昼食は蕎麦屋の藪半で食事をしました。」